

13 リーダー、管理・監督職、その候補者の皆さま向け

——— 指導力のある管理職になる! ———

人を育てる7つの鉄則 ~ベーシックメソッド~

開催日: 2019年5月28日(火)10:00~17:00

会場: りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師: マネジメントサポート 代表 **ふるや 古谷 治子** 氏

略歴:

マネジメントサポートグループ代表として経営に携わりながら、現役講師として講演・研修を手がける。CS概念を軸に、現状を踏まえたオーダーメイド型研修で多くの企業の課題解決、業績アップ、組織活性化を支援。全国の民間企業やシンクタンクからの依頼は後を絶たず、これまでの登壇回数は4,000回を超える。豊富な実績と心理学に裏付けられた研修は非常に実践的であると評価が高い。また、CSやクレームの分野において、メディアでも活躍の場を増やしている。

◆特色

部下の成長を促しながら成果を上げることがリーダー、管理職の重要な役割です。しかし「ほめ慣れていない管理者」と、「叱られ慣れていない部下」が増えている中、効果的に人を「ほめる」「認める」「叱る」ことは意外と難しいものです。

本セミナーでは、様々なシーンに合わせてどの様に「ほめる」「叱る」を実践するべきか、また「やる気に導くコミュニケーション法」を、映像を通して具体的に習得することができます。正しいやり方を体験し、理想と自己の現状とのギャップを認識することで、理想の上司を目指します。

※録音・録画はご遠慮下さい。

◆カリキュラム

1.オリエンテーション

- (1)人を育てる7つの鉄則とは?
- (2)自身の組織風土を振り返る 【チェックシート】

2.育てる鉄則

- その1: 部下へはわかりやすい指示を出すべし**
~部下への分かりやすい指示は、シンプル & ショートセンテンスで ~ 【演習】
- その2: 上司が職場のムードメーカーとなるべし**
~職場のムードは上司の意図したアプローチで決まる~ 【ワーク・ディスカッション】
- その3: 部下は褒めて育てるべし**
~部下の言動を具体的に褒める~ 【ワーク・ディスカッション】

その4: 叱る・注意も指導と考えるべし

- ~部下への叱責や注意が、課題克服のエネルギーとなる為に~
- 【ワーク・ディスカッション】

その5: 部下への質問は配慮すべし

- ~質問には尋問や詰問に響く弊害ありと心得よう~
- 【ペアロープレ・ディスカッション】

その6: 部下との定期的なガイダンスをすべし

- ~部下とのガイダンス(面談機会)を増やそう~ 【ワーク・ロープレ】

その7: 部下はサイレントクレーマーと心得るべし

- ~課題達成機能と集団維持機能~
- 【ワーク】

3.まとめ・質疑応答

参加申込書 (*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に」) 受講料: 会員...23,760円 一般...31,320円 (参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

5/28(火) 人を育てる7つの鉄則 ~ベーシックメソッド~ 【FAX. 03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号			
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職				
					ふりがな				
					氏名				
業種(具体的に記入してください)				E-Mail					
TEL	()	FAX	()	取引店	支店				
参加者 ()内に ふりがなを ご記入くだ さい。	氏名	()	部署	役職					
	氏名	()	部署	役職					
	氏名	()	部署	役職					
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 /	同・別	

会員の方: 入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。【お問い合わせ先】
 一般の方: 受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951
 *キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当 (H)